

第2回市民学校

受講生を募集

5月24日から6日間、中央公民館で

「人生は、私たちが人生とは何かを知る前にもう半分過ぎていく」……こんな言葉があります。

目まぐるしく進歩する社会の中で、私たちは「ゆとり」や「考え」をつい忘れがちです。市立中央公民館では、昨年に引

第2回南国市民学校日程

日	時間	演 題	講 師
5月24日(月)	19:00 21:00	子どもの瞳を輝かすために 「すばらしい魂を育てる家庭教育」	横川遊亀寿氏 県立野市青少年センター指導課長
25日(火)	"	核 軍 縮 の す す め 方	弥永萬三郎氏 高知短期大学助教授
26日(水)	"	土 佐 の お ど け 者	市原麟一郎氏 「土佐民話の会」主宰
27日(木)	"	いつまでも若く、美しく	高島 正臣氏 県総合保健協会健康相談診療所長
28日(金)	"	文学にみる「女の一生」	西村 時衛氏 作 家
29日(土)	"	テレビとの上手なつき合い	河野 裕氏 RKC高知放送テレビ制作部長

家庭教育や

テレビとのつき合いかなど…

講師のつよば

子どもの瞳を

輝かすために

横川 遊亀寿

1、子どもは未来にむかって生きている。なぜ、あんなに前途を暗く見るのだろうか。

教室・サークルへの入会希望者は、市立中央公民館(大坪甲二二五)へハガキで申し込んでください。受講教室名、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記すること。

中央公民館のサークル

案内

趣味をひろげてみませんか

定員・三十五名
開講日・四月第一日曜日

■洋画サークル■
日時・第一・第三水曜日
午後七時～九時

講師・入交啓氏
代表者・沢本吉子(☎32289)

■茶道(裏千家)サークル■
日時・第一・第三水曜日
午後六時三十分～九時

講師・松本末亀氏
場所・後免町公民館

■喜多流謡曲サークル■
日時・第一・第二・第三水曜日
午後七時～九時

代表者・野村幸太郎氏
会費・一ヵ月三千元
代表者・森武司(☎43519)



2、あの子のために、この子のために、親は何を考えてやればよいのだろうか。
3、子どもはのびる。体も、心も知能も。それなら、親は何をしてやればよいのだろうか。
やさしくって、情が深くって、かしこくって……。親の欲は、明日の子どものためにいっぱいひらがる。そのための実践教育論。

核軍縮のすすめ方

弥永 萬三郎

核軍縮は今日の世界と日本の民衆の最大の関心事であり、共通のかつ中心的な課題になってきた。

この問題の解決なくしては、人類の経済的、文化的、精神的発展も望めないことが理解され始めています。

しかし、この核を中心とした軍縮の問題は、その深い理解となると多くの分野に関連するため難しい点もいろいろありますが、私たちがそれを避けて通れない所にきている以上、努力して学習し続けるしかありません。

土佐のおどけ者

市原 麟一郎

土佐には笑い話が多い。なかで

いつまでも若く、美しく

高島 正臣

- (1)人間の寿命と死因
- (2)老化(高血圧)
- (3)食塩
- (4)動脈硬化
- (5)コレステロール
- (6)過酸化脂質
- (7)中年からの健康法

文学にみる

「女の一生」

西村 時衛

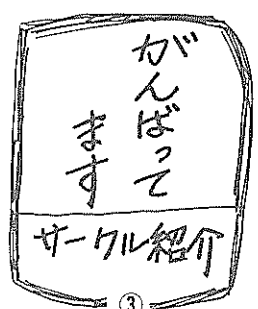
「女の一生」という標題の文学

もどこそこの村の誰それが、こんな面白いことをしたと、笑い話の主人公が実在しているのが土佐の民話の特色である。
昔はこの村にも人々に笑いを振りまき楽しませてくれる人気者がいた。こうした庶民のアイドルを私たちは「おどけ者」と呼ぶ。どれれ(へそ曲がり)いごつ(強情つばり)ひょうげ(ひょうきん)そそくり(あわて者)つばい(こき)ほらふき(簡略家)検約人 などなど面白おかしく人生を渡った男たちの抱腹絶倒の行状の数々を紹介したい。

テレビとの上手なつき合い

河野 裕

テレビの放送が始まって三十年、いまやテレビは日本人の生活の一部になっていくが、それだけにテレビの与える社会への影響は大きく、その功罪論議が盛んになっている。
テレビの送り手(放送局)と受け手(視聴者)の関係はどうなっているのか。また、どうあるべきか。日本のテレビの発展の歴史やシステム、舞台裏などを紹介しながら「テレビと視聴者の関係」について考える。



汗にまみれて
ファイト!

久礼田ママさん
バレエチーム



久礼田ママさんバレエチームのみなさん

久礼田体育会のママさんバレエチーム「最初は楽しみなが、レクリエーションに始められたのですが、現在試合にも出ようというチームと初心者チームに分かれ、週一回久礼田小体育館で練習しています。今日は意気込み盛んな試合に出るチームを訪問。皆さん、揃いのユニホームで汗びっしょりになって練習しています。華麗なバレエの方もいれば、初心者に近い方も。しかし本当に一生懸命という感じで、主婦業とはまた違った熱が入るようです。一見すると皆さん若いママさんという感じがしますが、お歳を聞いてびっくり。四十代の方が五人もいらつしやるのか。やはり運動する女性若く見えるようです。練習に励んでもっと強く、そしていつまでも若く美しく頑張ってください。

会員の方のひと言

○健康のためにやっています。みんなバレエが大好きで、練習がいやという人は一人もいません。(小松さん)

○中学・高校、一般とバレエをやってきましたが、夫や家族の協力で続けています。(沢村さん)

○最初は親しくはじめたが、練習しだすと気が入る。晩の仕度はちゃんとしてきます。(浜田さん)